

要保護・準要保護児童生徒就学援助費支給申請書

**記入例**

甲賀市教育委員会 あて

令和 年度において就学援助費の支給を受けたいので、甲賀市要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給要綱第4条の規定により、次のとおり申請します。

申請者（保護者）	申請日	〇〇年 〇月 〇日		
	住所	〒 528-0005 甲賀市水口町水口6053番地		
氏名	甲賀 太郎 (甲賀印)	電話番号	自宅	〇〇 - 〇〇 - 〇〇
			携帯	〇〇 - 〇〇 - 〇〇
対象児童生徒	(ふりがな) 氏名	生年月日	学校名	学年
	こうか さぶろう 甲賀 三郎	〇〇年 〇〇月 〇〇日	〇〇小学校	〇年
	こうか しろう 甲賀 四郎	〇〇年 〇〇月 〇〇日	〇〇中学校	〇年
	( )	年 月 日	学校	年
	( )	年 月 日	学校	年
対象児童生徒以外の同一世帯全員	氏名	申請者との続柄	生年月日	勤務先又は学校名
	甲賀 太郎	本人	〇年〇月〇日	〇〇株式会社
	甲賀 花子	妻	〇年〇月〇日	〇〇株式会社
	甲賀 二郎	子	〇年〇月〇日	〇〇幼稚園
			年 月 日	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     家賃額(共益費・駐車場代等を含まない額)がわかるものを添付してください。 (契約書のコピーなど)                 </div>				
住宅の形態	1 持家			
	2 借家・アパート 家賃月額 ( 〇〇, 〇〇〇円) ※家賃額がわかるものを添付			
	3 市営・県営住宅			
就学援助を必要とする理由（できるだけ詳しく記入してください。）				
例) 親の収入が少なく、生活が苦しいため。 ひとり親家庭となり、収入が減ったため生活が苦しいため。				

前年度又は今年度で、次のうち当てはまるものの番号に○をし、( ) に必要事項を記入してください。

- 1 現在、生活保護を受けている。又は受けていた ( 年 月 日まで)
- 2 市民税が非課税である。
- 3 市民税の減免を受けてる。又は受けていた。
- 4 個人事業税の減免を受けている。
- 5 固定資産税の減免を受けている。又は受けていた。
- 6 国民年金の掛金の減免を受けている。又は受けていた。
- 7 国民健康保険税の減免を受けている。又は受けていた。
- 8 児童扶養手当の支給を受けている。又は受けていた。
- 9 失業対策事業適格者手帳を有する日雇労働者又は職業安定所登録日雇労働者である。
- 10 職業が不安定で、生活状態がよくない。

裏面へも記入してください。

承諾書および委任状

- 1 私（申請者）は、就学援助費認否決定に際し、私及び私の世帯の住民基本台帳および課税台帳等について甲賀市教育委員会が閲覧することを承諾します。
- 2 私（申請者）は、学校徴収金（学校給食費・学用品費等）に未納が生じた場合において、就学援助費の受領等に係る一切の権限を在籍する学校長に委任します。  
○年 ○月 ○日

申請者氏名（保護者） **甲賀 太郎** **甲賀** (印)

口座情報

就学援助費は下記口座への振込を希望します。なお、当該振込をもって受領したものとします。

金融機関名	○○ <b>銀行・農協</b> ○○支 店 (店番 <b>123</b> )
	信金・信組
預金種目	<b>普通</b> ・ 当座 フリガナ <b>こうか たろう</b>
口座番号	<b>123456</b> 口座名義人 <b>甲賀 太郎</b>

※振込口座は1世帯につき1口座までです。兄弟姉妹で振込口座を分けることはできません。

注) 令和 年1月2日以降に甲賀市へ転入された方がいる場合は、令和 年1月1日現在の住所地が発行した所得証明書を添付してください。

※ 以下は、申請者は記入しないでください。(教育委員会使用欄)

**記入はここまでです。**  
**以下は記入せず、学校へ提出してください。**

..... 学校長 (印)

担当民生委員児童委員の所見

.....

.....

担当民生委員児童委員 (印)

審査結果

	決定年月日	認定種別	備考
認定 ・ 否認定	・ ・	要 ・ 準要	